

民政党の最も弱い半面は、没落しつゝ、ある中産階級の利益に不満足なる点にある。漢口内閣の東洋政策、金鮮東断行政策が、比較的吉浦松岡の支持を得たから、中産階級の心腹をつかひ得ない所には、^一点にかゝつてゐる。政友会に対す
る支持、振興事件に対する憤慨が民政党の人氣の根柢である。民政党がその高揚
する社会政策に於て全权的兩脚を出し、振興事件に於て踏ん切りがその没落を早め
附であらう。

(二) 小 香 政

政友会、民政党の間にいくつかの小會派が介在してゐる。東洋政治の名の下
に、産業合理化の政策を説く國民同志会、自由主義を標榜する明政會、政友會
新のスローガンに依つて巧みに民心をつかもうとする革新党。然しそれ等は何
れも政友会民政党以外に独立すべき社会的根柢を有つてゐない。従つて多く内
應とするに足らない。其大多数は前記二大政党的何れかに没落すべく、その少
数は無産政党的陣營の流れ込むであらう。

三、無産政党的使命

無産政党的に對する民心の離反は歴史的に無産政党的の希望と見られて居られる。

第一に政治的自由獲得の比喩に大衆的斗争を要明せねばならぬ。封建的會衆
政治秩序に依りてゐる我が國に於て、自由主義の要求は尙大衆的望望と
なり得ず。然し資本主義の現勢は、それが仕勢の進行を無産政党的の肩上に課し
た。我等は民政党的の議會中心政治の主張が、いかに不徹底であり、そのた
めの斗争がいかに無力であるかを知らねばならぬ。

第二に民衆負担の軽減のために戦はねばならぬ。最初より帝國主義的制約の
下に發展して来た我が國の資本主義は、民衆負担の上一切の政々策を樹立
せざるを得なかつた。高貴の資本主義へ税課せんとする今日に於ても、準備は
何等裏手所がたい。従つて、^{民政的}無産政党的の手に依つてなされるべきはならぬ。
第三に社会的諸立法の獲得のために戦はねばならぬ。極度の搾取の上
に發展の基礎を以てた我が資本主義の脆弱さは、最先に解決すべきかりしこの向